

2013年10月吉日

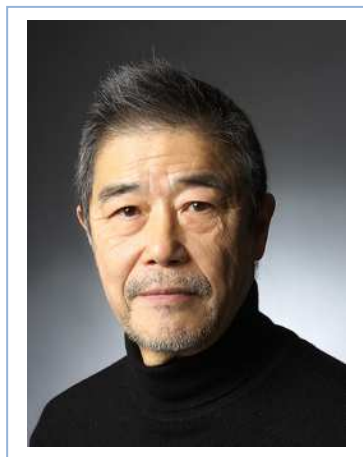
各位

## 2013年度 TCC HALL OF FAME -広告コピーの殿堂- 決定のご案内

東京コピーライターズクラブ(会長：仲畑貴志 以下TCC)は、2013年度TCC HALL OF FAMEとして西村佳也氏、眞木準氏を選出いたしました。

TCC HALL OF FAMEは、その名の通り「コピーライターの名誉殿堂」。

広告コピーのクオリティと社会的評価を高めるうえで、顕著な功績を残された先達を称え、その偉大な業績を後世に伝えるために、2003年から制定された顕彰制度で、今年は11年目になります。



つねに本質をとらえ、技巧に頼ることなく品位ある日本語を用いて、読者の心情と知性にふかく届くコピーで広告づくりをされてきた西村佳也さん。一方、ただひとことで広告テーマを言い表す独特・新奇なコピーを連打し、現代社会にも話題を呼んでこられた眞木準さん。このお2人を「コピーライターの名誉殿堂」にお迎えできたことは、TCCの喜びにとどまらず、日本の広告界、また社会にとっても喜ばしいことであると思います。

両氏のプロフィール、作品、選考方法などについては別紙をご参照ください。

尚、HALL OF FAME 顕彰式は2013年10月25日(金)に、TCC 賞授賞式と併せて執り行われます。ぜひ、ご高覧・ご取材いただきたく、ご案内申し上げます。

【お問い合わせ先】東京コピーライターズクラブ事務局(担当：矢間)

150-0001 東京都渋谷区神宮前5-7-15

TEL : 03-5774-5400 / FAX : 03-3406-7433 / Email : office @tcc. gr. jp

## ■プロフィール&代表作

### 西村佳也 (にしむら よしなり)

1942年、東京都生。早稲田大学政治経済学部卒。オカスタジオ、サンアド等を経て、74年フリーに。2004年より多摩美術大学非常勤講師を勤め、07年教授。09年退任。サントリー、資生堂、西武百貨店、IWS、NTT、日産、トヨタ、日本生命、東芝、PRGR、パーソンエアライン、麒麟ビールなどの広告を手がけ、毎日広告賞・朝日広告賞・ADC会員賞・TCC賞・クリオ賞・IBA賞・カンヌ賞など受賞多数。東京アートディレクターズクラブ会員。

著書 『そのとき風が四人の胸を串刺しにした』 ウェスト・ヴィレッジ  
『閑休自在 悠々自滴 異口同飲』 美術出版社



<ポスター/ザ・ウールマーク・カンパニー/1982>



<雑誌/サントリー/1991>

### 眞木準 (まき じゅん)

1948年、愛知県生。慶應義塾大学経済学部卒。71年、博報堂入社。83年、眞木準企画室設立、フリーとなる。74年、ソニーでTCC最高新人賞受賞。サントリー、伊勢丹、三陽商会、全日本空輸などの広告を手がけ、TCC賞はもちろんACC賞、朝日広告賞、読売広告大賞などで受賞多数。多彩で知名度の高い仕事群の中に社会的に流行したまさに「キャッチフレーズ」を多く残した。2009年、死去。

著書『胸からジャック。心にささる一行メッセージのつくりかた』 大和書房  
『ひとつ上のプレゼン。』 インプレス 他



<ポスター/伊勢丹/1989>



<ポスター/全日本空輸/1980>

※作品引用  
「コピー年鑑 2013」  
HALL OF FAME ページより

## ■2013 年度 HALL OF FAME 顕彰式のご案内

日時：2013 年 10 月 25 日（金） 17:30 開場 18:00 開式

場所：ホテルニューオータニ 芙蓉の間 東京都千代田区紀尾井町 4 - 1 TEL：03-3265-1111

※TCC 賞授賞式と併せて執り行われます。ご参加ご希望の方は TCC 事務局までお声をおかけください。（無料）

※広報等で、参考画像が必要な方は、東京コピーライターズクラブ事務局担当までご連絡ください。

## ■東京コピーライターズクラブについて

東京コピーライターズクラブ（TCC）は、日本全国で活躍するコピーライターと CM プランナーの団体。1958 年に結成された「コピー十日会」を前身に、1962 年に発足し翌 1963 年から毎年秋に「コピー年鑑」を発刊しています。現在、会員は約 890 名。毎年春に、前年度に実際に使用された広告の中から、優秀作品を選出し、その制作者を「TCC 賞」受賞者とし発表。本年度も一般部門には 6134 点の応募がありました。

## ■TCC HALL OF FAME -コピーライターの名誉殿堂- の選考について

TCC 在籍 30 年以上の会員および現職幹事会員の意見を参考とし、TCC の HALL OF FAME プロジェクトメンバーがさまざまな観点から検討して、顕彰対象者を決定します。殿堂入りに推挙する選考基準は、次の 3 点です。①優れた広告表現 ②社会的な業績 ③組織（TCC）に対する貢献

殿堂入りとなった方については、その年度のコピー年鑑で紹介する一方、それを称えるエンブレムが 1 対作成され、ひとつはご本人へ贈呈、ひとつは TCC のクラブハウス内に設けられた殿堂 HALL OF FAME へ収められ、クラブハウスを訪れる人にその栄誉を伝えることとなっています。



エンブレム制作：DRAFT

TCC HALL OF FAME 選考委員会：

秋山晶・朝倉勇（座長）・清水啓一郎・鈴木康之・一倉宏・岩永嘉弘（副座長）・小野田隆雄・多比羅孝  
仲畑貴志・中村禎・西村佳也・秋山好朗・田口道明・野澤友宏・吉沢佳子・谷山雅計・吉岡虎太郎

## ■これまでの HALL OF FAME 一覧（敬称略／※2007 年度は顕彰者なし）

2003 年度：土屋耕一・開高健・梶祐輔、2004 年度：上野壮夫・西尾忠久、  
2005 年度：片岡俊郎、2006 年度：黒須田伸次郎・竹岡美砂・向秀男  
2008 年度：新井静一郎・山口瞳、2009 年度：秋山晶・近藤朔・天野祐吉  
2010 年度：朝倉勇・赤井恒和、2011 年度：清水啓一郎・鈴木康之・坂本進  
2012 年度：糸井重里